



# 幼稚園だより

.....2月号.....

令和6年1月31日  
中央区立月島第二幼稚園  
園長 竹谷 直史

## 命に触れて

主任教諭 藤木 万里奈

幼稚園に新しい仲間がやってきて、2ヶ月ほど経ちました。その仲間は、PTAの皆様と共にご縁を作ってお迎えすることができた、「ライオンラビット」という種類のウサギです。

幼稚園には、長い間、皆の大切な仲間としてウサギの「ぴーちゃん」がいました。昨年春に亡くなったときには、在園児だけでなく、修了した子どもたちや保護者の方々も大勢幼稚園に来て別れを惜しみ、「ありがとう」の気持ちを伝えていました。ぴーちゃんとの関わりが大切な思い出として心に残り、命の大切さを伝えてくれていることを改めて感じました。

幼稚園等の学校施設において、ウサギ等の哺乳類を飼育する機会が少なくなっています。動物アレルギーへの対応や衛生面・温度・湿度にも十分配慮された環境構成、適時動物病院と連携を図ったり、体調等によっては24時間体制をとって飼育したりする必要も生じることへの負担面等々、簡単にはいかないところが現実です。私たち教職員も、子どもたちにとっての経験の貴さや命を迎える責任、また、業務負担面も併せて今後の望ましい在り方を深く考えました。その結果、大変な内容ではあるものの、これまで本園で大切に培われてきた教育的意義、そして、何よりも子どもたちのためにかげがえのない経験としていきたいという思いで一致し、この内容を継続させていきたいという結論に至りました。負担面については、PTAの皆様にご多大なご支援をいただくことで、軽減できる内容も生まれました。改めて皆様に御礼申し上げます。

新しいウサギの仲間をお迎えして初めて対面したのは、お世話をする年長組さんです。「かわいすぎる！」「ふわふわで温かいね」「ずっと見ていたくなっちゃう」と、うれしきでいっぱい年長組さんは、**ライオンラビットの「ら」と、ぴーちゃんの「ぴ」で、「らぴちゃん」という名前を考えてくれました。**このことから、ぴーちゃんとのつながりを感じました。お世話をしたり、触れ合ったりする中で、「ニンジンが一番大好きなんだね。いつも先に食べるもん！」「らぴちゃんは膝が好きみたい！（しゃがむと寄ってくるので）」「おでこをなでると気持ちいいみたいだよ」と、らぴちゃんの好きなことや仲良くする方法が分かっています。そして、年中組さんが好きな遊びの時間に会いに行ったり、年少組さんが学級の皆で幼稚園内を探検しながら様子を見に来たりしています。らぴちゃんはすっかり幼稚園の大切な仲間になりました。

らぴちゃんとの関わりの中で、子どもたちが命の尊さについて実感をもって学び、自分も相手も大切にす温かい心を育ててほしいと思います。

## < 2月の目標 >

年少組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の思っていることを言葉や動きで表しながら、気の合う友達と遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○教師や学級のみならず簡単な鬼遊びやゲームをする楽しさを味わう。</li> </ul>
年中組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の思いや考えを話したり、友達の考えを聞いたりしながら、一緒に遊びを進める楽しさを感じる。</li> <li>○学級の友達とのつながりを感じながら、自分の力を出して取り組むことを楽しむ。</li> </ul>
年長組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の力を発揮して、友達とよさを認め合いながら、一緒に遊びを進めていくことを楽しむ。</li> <li>○学年の課題に向かって、相談したり協力したりして取り組み、達成感を味わう。</li> </ul>
安全目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○寒い日でもよい姿勢で歩き、危険から身を守ることができるようにする。</li> </ul>
生活目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手洗いやうがい、自分のことは自分でするなど、基本的な生活習慣をもう一度見直す。</li> <li>○できるだけ薄着で過ごす。</li> </ul>

